



木津川市



木津川市は、府・国平均と比べて国保加入率が低いですが、被保険者の平均年齢は両平均よりも高いことが特徴です。

医療費においては、生活習慣病に関連するものが最も多くの割合を占めており、特に糖尿病に関しては、年々医療費が増加しています。そこで木津川市では、糖尿病に注目した保健事業を実施しています。



■糖尿病性腎症重症化予防事業■



平成 27 年度より、糖尿病を治療中で血糖値のコントロールなどがうまくいっていないハイリスク者を対象とした糖尿病性腎症重症化予防事業を実施しています。参加者にとって、自己の生活習慣を振り返るきっかけになり、具体的な指導により改善策を見出せたり、正しい情報を得ることができています。また、セルフモニタリングにより自己の体の状況を把握する経験となり、運動や食事内容やカロリー制限などを実践するきっかけとなっています。

平成 30 年度からは、ハイリスク者の他にも、未受診者に対する受診勧奨も実施し、糖尿病患者に対しより広くアプローチしていきます。

■健康教育事業■

地域の薬剤師会の協力のもと、健康まつり等のイベントにおいて簡易血糖検査（HbA1c 測定）と内臓脂肪測定を行っています。簡易血糖検査の結果、基準値を超える方については、その場で管理栄養士、保健師の健康相談を受けることができます。検査の意味や自身の体の状態を理解いただき、生活習慣の改善が行えるよう、また受診の必要性があれば受診につながるようにと取り組みを行い、病気そのものの予防に取り組んでいます。



医療費の抑制に向け、今後も保健事業の充実を図り健康増進に取り組んでまいります。